

かさま 社協だより

No.54



編集・発行 2024.8.22

社会福祉法人笠間市社会福祉協議会広報委員会 笠間市美原3-2-11 TEL.0296-77-0730
E-mail info@kasama-syakyo.jp URL http://www.kasama-syakyo.jp/



サロン談話処春水（北根東）

撮影 畠山

も く じ

- ① 令和5年度 社協事業報告および決算報告…………… 2～3
- ② サロン談話処春水・上押辺区民フェスタ …………… 4
- ③ 『社協』を知っていますか？その13 …………… 5
- ④ ボランティアセンターだより・ちょっといい話 …………… 6～7
- ⑤ 支部地区社協運営委員紹介・広報委員紹介・グッジョブセンター …………… 8
- ⑥ 善意銀行・あなたにもできる身近なボランティア(エコキャップ) …………… 9
- ⑦ インフォメーション・お詫びと訂正・心配ごと相談所日程表・編集後記 … 10



この広報誌は赤い羽根共同募金の配分金を受けています。

令和5年度

社協事業報告および決算報告

法人運営事業

★理事会・評議員会の開催
及び監査の実施
理事会は法人の経営方針を決定し、評議員会は理事とは異なる立場から意見を述べる機関（延9回）。

★広報委員会の開催
『かさま社協だより』No.51
53の発行に向けて15回開催。

★社協会員（一般・特別・法人）の加入推進
「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を推進するため会員を募集。

★第4次笠間市地域福祉活動計画策定に係る委員会の開催
令和6年度～9年度までの4か年計画で策定するために開催。



地域福祉事業

★支部地区社協活動推進事業
小学校区、行政区、公民館を単位として支部地区社協

（27カ所）を設置。「向こう三軒両隣り」の助け合い体制づくりを推進し、それぞれの地域にあわせた福祉の向上を目指す。
地域づくり合同集会の開催。

★低所得者福祉事業
①小口資金貸付事業
生活困窮者に対して、緊急的に必要とする生活費を貸付（延55件）。

②フードバンク
NPO法人フードバンク茨城、(株)カスミフードスタジア友部店及び(株)ファミリアマート市内7店舗の協力を得て、生活に困っている方へ食料品等を配布（延167件）。また「きずなBOX」を市内7カ所に設置。

③ひきこもりサロン
ひきこもり状態にある方の社会参加を目的に、月1回開催（延64人）。



★法人後見受任事業
認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者など判断能力に不安がある方に対して、社協が法定後見人等になり、被後見人等の身上保護、財産管理を行い、その権利を擁護。

★心配ごと相談所の運営
日常生活の困りごとや問題解決に向けたアドバイスを行い、専門性が高い場合には弁護士による法律相談を実施。

★ボランティアセンター事業
ボランティア活動に関する相談、支援、登録、情報収集及び提供など。

★共同募金配分事業
子どもや高齢者、障がいのある方をはじめ、支援を必要とする方々への支援。

★善意銀行の運営
皆さまから善意の金品をお預かりし、地域福祉活動や福祉団体へ助成するなど、福祉の充実に向けて活用。

★福祉バス
福祉関係団体等が研修に活用し、より効果的な事業運営を推進。

★子育て支援フードパントリー事業
ひとり親世帯や生活困窮世帯に食品と日用品を支給（174世帯）。

※県共同募金会地域共生社会づくり特別助成を活用。



受託事業

★地域ケアシステム推進事業
高齢者や障がい者などが、住みなれた地域で安心して暮らせるように地域住民、医療保健、福祉の関係者でチームをつくり日常生活を支援（延2,215件）。

★生活福祉資金貸付事業
高齢者や障がい者世帯に対し、安定した生活が送れるように資金を貸付（県社協にて審査）。

★フォローアップ支援事業
コロナ特例貸付の償還免除を受けた方や償還が困難な方の自立を継続的に支援（延1,398件）。

★生活困窮者自立相談支援事業
経済的に困窮している方が抱える様々な問題に対応し、自立した生活を営めるように支援。また家計の相談・見直しを行う家計改善支援を実施（延313件）。

★日常生活自立支援事業
認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等を対象に、福祉サービスの利用手続きや金銭管理等を支援（延1,980件）。

★在宅福祉サービス事業

高齢者や障がい者、子育て世帯が安心して生活できるように、サービス(家事支援・移送サービス・子育てサポート)を提供する住民の参加と協力による会員制の有償サービス(延2,088件)。

★養育支援訪問事業

特に支援が必要な世帯に子育て経験者や専門職が訪問し、適切な養育環境を確保(延270件)。

★在宅重度身体障害者訪問入浴サービス事業

重度身体障がい者等を対象に、身体の清潔保持、心身機能の維持向上を図るため、自宅に浴槽を搬入して入浴サービスを提供。

★移動支援事業

障がい者等を対象に、社会参加のため外出時にヘルパーを派遣し、安全に移動できるように支援(延12件)。

★手話奉仕員養成講座

日常会話に必要な手話表現技術を習得するための講座を開催(延308人)。

★生活支援体制整備事業

医療・介護の専門的なサービスのみではなく生活支援サービスを担う多様な事業主体と連携しながら、日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加を推進。



指定管理業務事業

★地域福祉センター事業の経営
地域福祉センター「ともべ(A館・B館)」、「いわま」の経営。

障害福祉サービス事業

★障害者就労継続支援B型事業
心身障がい者が通所により、社会訓練や作業訓練を行い福祉的就労の場を提供(延4,682人)。



★居宅介護事業

(ホームヘルプ事業)
障がいのある方に、ヘルパー

による身体・家事等のサービスを提供(延2,825件)。



介護予防・日常生活支援総合事業

★通所型サービス
「いきいき通所事業」
高齢者の生きがいづくりと介護予防を目的として、専門性及び身体介護を伴わない通所型サービスを提供(延7,220人)。

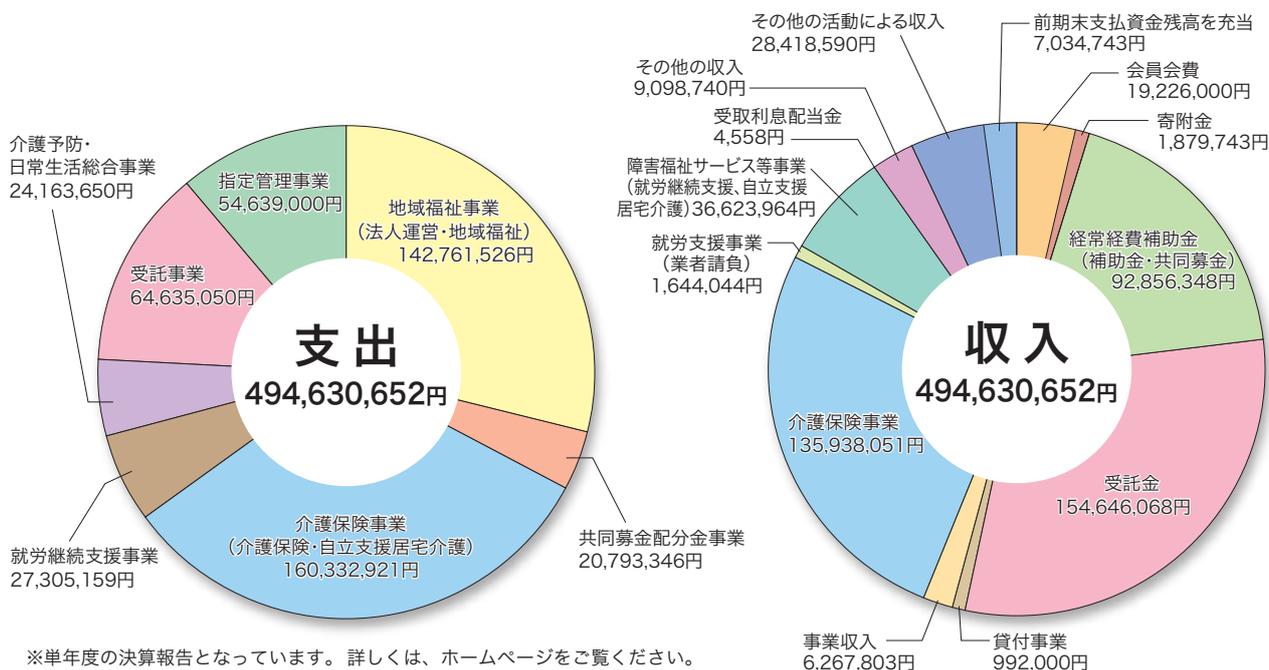
★訪問型サービス

「ふれあいサポート事業」
身体介護を含まない生活支援を行い、安心して日常生活を過ごすことができるように支援(延1,043人)。

介護保険事業

★居宅介護支援事業
★訪問介護事業
★訪問入浴介護事業
介護認定を受けている方に、ケアプランの作成、訪問介護、訪問入浴のサービスを提供(568人)。

令和5年度 収支決算報告



※単年度の決算報告となっています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

岩間区

サロン・談話処春水

だんわどころしゅんすい

中村 容子

私たち「サロン・談話処春水」は、毎月最終水曜日が定例会です。平成30年4月に発足しましたので、まる5年になりました。

コロナ感染の問題もあって、地域のイベントや、互いの交わりが少なくなった昨今、情報交換と親睦を目的に北根公民館で開催しています。

メンバーは、地元出身者とそれ以外の方が半々なので、色々なお話で盛り上がります。先輩から、地域の歴史、生活習慣などを教わったり、輪投げ、折り紙、手芸など、メンバーのアイデアで、テーマを決めて楽しんでいきます。また毎月の楽しみのひとつに、旬の野菜サラダと和菓子、抹茶をいただくことです。

これからも楽しく、笑顔でおしゃべりできる会をつづけていきたいと思えます。



上押辺区民フェスタを開催して

上押辺区長 田口 克弥

6月2日早朝、今にも泣きだしそうな曇り空を気にしながら、会場の岩間B&G海洋センターに向かいました。この日は、新しく企画した区民交流イベント「上押辺区民フェスタ」キックオフの日でした。

少子高齢化の急速な進行と新型コロナウイルスの影響で、歴史ある区民大運動会は第33回を最後に4年間で中止しており、地域コミュニティを維持継続していくためにも区民誰もが気軽に参加でき、楽しめる交流会の再開が待たれていました。区役員会での話し合いで、



4コート使って8坪対抗で練りひろげられたポッチャ戦では、歓声や拍手が沸き起こり、黄色い声まで飛び出すほどの盛り上がりを見せ、午後に行われた日本ウェルネス高校のコンサートでは区民の他に同吹奏楽部のファンも駆けつけるほど大盛況でした。

参加した方々からは「良かった！楽しかった！運動会と違って役員や参加者の負担も少ないし、また来年もやりましょう！」と思いがけない反応があり、安堵感に浸る今日この頃です。

そしてもう一つ、岩間二小で秋に実施する二小祭りの企画の話し合いで、「上押辺区民フェスタで実施したポッチャが楽しかった、あれをやりましょう！」との意見が出たそうです。皆さんもポッチャいかがですか。



子どもからお年寄りまで楽しむことができるニュースポーツ「ポッチャ」の坪(班)対抗戦と、日本ウェルネス高校吹奏楽部の「コンサート」の二部構成での実施が決まりました。開催にあたっては、笠間市社会福祉協議会様と笠間市のイベント協力隊様から、用具のレンタルをはじめ大会運営や審判まで全面的にご支援をいただきました。

113人の参加で、体育館



優勝した野口下坪

『社協』を知っていますか？ ～介護保険事業所の仕事～

その13

介護に関するお困りごとに対応します!!
みなさんの笑顔のために日々頑張っています。



訪問介護事業・自立支援事業（ヘルパー）



訪問介護（ホームヘルパー）とは、利用者様のご自宅に訪問し、介護や生活の援助を提供するサービスです。近年は自立支援を目標に「誰かと一緒に頑張れる」という利用者様も多く、一緒に掃除や洗濯を行うことが増えています。リハビリにつながり、また自分でできるという充実感を味わっていただけるような支援を心がけています。



居宅介護支援事業 （ケアマネジャー）

介護支援専門員（ケアマネジャー）とは、介護保険や保健、医療、その他のサービスを利用しながら、住み慣れた環境で安心して暮らせるように、皆様と一緒に考えていく介護の専門家です。社会福祉協議会には計11名のケアマネジャーが在籍しています。利用者様おひとりおひとりの思いに寄り添えるように、日々頑張っています。



訪問入浴事業

訪問入浴サービスとは、自宅から外出することが難しくなった利用者様のご自宅に訪問し、浴槽を持ち込み入浴を支援するサービスです。寝たきりの方にも安心して入浴を楽しんでいただくために、常にご利用者様の表情や声掛けに心を配り、ゆっくり入浴できるよこびを感じていただけるように心がけています。



お問い合わせ

笠間市社会福祉協議会
介護保険事業所

笠間市笠間4364-2
TEL 0296-73-5650

センターだより

くりを目指して

「第一火曜日の会」では、「ポッチャ審判の養成講座」を開催しました。講師の説明に、熱心に耳を傾ける受講者の姿が印象的でした。

「笠間麺友会」が発足10周年を迎えました。13人でスタートした麺友会も25人の会員数となり、各種活動に参加しながら「蕎麦打ち」を実践しているそうです。

友部・岩間地区ボランティア15人に、友部ロータリークラブより褒状と記念品が授与されました。おめでとうございます。

「わくわく体験教室」「キッズ教室」なども開催され、子どもたちの元気な声が聞こえるようです。



6月中旬、少し汗ばむ季節の中、皆さんの熱気も加わり会場は暑さを増していた。

6/18

「第二火曜日の会」 ポッチャ講習会

(13人参加)

真剣にポッチャを学ぶ本年度初の第二火曜日の会はポッチャ審判の養成講座。13人の応募者が集い、講師役の石川敦史さんの説明に熱心に耳を傾けていた。参加した方からは「地域でポッチャをやりたいと思っていたので、とても勉強になった」と感想をもらっていた。

麺友会は平成27年の「蕎麦打ち初級講座」受講生を中心に翌平成28年6月、13人で発足。今年10周年を迎えました。活動は、社協のボランティアとして「いきいき通所」各種施設・サロン等の要請による蕎麦打ち、「夏休みわくわく体験教室」等を行っています。会員は現在25人（内女性5人）。月1回の勉強会やその他の勉強会で技術向上を図り、「全麺協」の段位取得者も13人います。



現在、会員を募集しています。
蕎麦打ちに興味がある方、一緒に活動してみませんか！

蕎麦打ちからボランティアへ 麺友会10周年！会員募集中！

会長 池田和輔



4/23

友部ロータリークラブ主催 ボランティア活動褒賞式開催

地域福祉センターともべにて、ボランティア活動褒賞式典が開催されました。友部・岩間地区のボランティア15人に、友部ロータリークラブ茅根会長より褒状と記念品が授与されました。

今井 律子 佐藤 満洲男
寺井 芳枝 大山 哲男
池田 和輔 那花 栄子
白田 良子 木村 ヤス子
川澄 清子 塚本 悦子
額田 正枝 光野 志のぶ
友部 幸枝 川崎 史子
藤枝 きよ子

(順不同・敬称略)



2020年か

らの30年間で、子どもを産む世代の女性が50%以上少なくなる自治体は、人口増よりも減少の比率が高く、消滅する可能性がある。有識者団体「人口戦略会議」が「消滅可能性」のある自治体は、全国744市町村、全体の約4割と試算しました。これが現実とならないよう、国や行政、社協も相次ぎ対策を始めたが、これで十分でしょうか。

最後のピースは、私たち一人ひとりが、世代・障害・性別関係なく、住み良いまちづくりのために、わがごととして連携し行動していくことに他なりません。笠間市は、10年前の分析で「消滅可能性自治体」とされていましたが、今回は脱却しました。しかし油断はできません。30年後の答え合わせに向け、持続可能なまちづくりを実現していきましょう。

(入江)



はしご車 初めての体験 (7/28 防災訓練 ともべ)

ボランティア

住みよいまちづくり



令和6年度 夏休み わくわく体験教室

本所11教室、岩間支所7教室、笠間支所6教室

クッキング	物づくり体験	福祉体験など
7/31 手打ちそば (いわま)	7/21 竹細工の水鉄砲 (ともべ)	7/25 手話(かさま)
8/ 4 手打ちそば (ともべ)	7/29 工作A (かさま)	7/28 防災訓練 (ともべ)
8/ 7 피자づくり (いわま)	7/29 工作B (かさま)	7/29 ポッチャ体験 (ともべ)
8/ 8 ジャムづくり (ともべ)	7/30 貝殻水族館 (ともべ)	7/30 みんなで楽しく体操と物作り(いわま)
	7/31 切り絵(ともべ)	8/ 1 点字(ともべ)
	8/ 2 手づくりフクロウづくり(ともべ)	8/ 2 ポッチャ体験 (いわま)
	8/ 5 ゴキちゃんコロリ(かさま)	8/ 2 手話(ともべ)
	8/ 6 パステル和みアート(かさま)	8/ 6 点字(いわま)
	8/ 8 はり絵(ともべ)	8/ 6 スクエアステップ (いわま)
		8/ 8 手話 (いわま)
		8/ 9 スクエアステップ (かさま)

会場の表記

- (かさま) 社協笠間支所
- (ともべ) 地域福祉センターともべA館
- (いわま) 地域福祉センターいわま

笑育講座 始まりました!

子育て世帯と地域のつながりを大切に
する講座です。ぜひご参加ください。

今後の開催予定

日付	時間	内容
9月9日(月)	13:30~	コーヒー講座
11月8日(金)	13:30~	親子ヨガ
12月2日(月)	10:00~	幼児おやつ作り
2月2日(日)	時間未定	おさがり交換会
3月3日(月)	時間未定	全体交流会

- ※すべての講座に託児があります
- 開催場所：地域福祉センターともべA館 (笠間市美原3-2-11)
- 募集人数：各講座15名程度
- 参加費：各500円
- 申込：電話でお申込みください。一つの講座だけでもOK。TEL0296-77-0730

キッズ教室 親子で学ぼう!

クイズ形式で楽しみながら学べる!

おうちで未来の「おかね」のはなし

8月3日(土) 11人参加

場所 地域福祉センターともべA館

講師 明治安田生命 田中 貴幸さん

元気を出して本を読もう!

笠間市の小学生対象(定員16名)

キッズ読みきかせ教室

[1回目] 7月31日(水) 13人参加

[2回目] 8月7日(水) 13人参加

場所 地域福祉センターともべA館

講師 フリーアナウンサー 高信 佳子さん



支部・地区社協運営委員が決まりました

【笠間地区】

支部・地区名	役職	氏名
上加賀田支部 「まなだけ会」	会長	富田 哲夫
大橋支部	運営委員長	森 幸信
来栖支部 「四つ輪の会」	会長	田口 信助
寺崎支部 「しんこう会」	会長	川俣 昌広
箱田支部 「ふれあい会」	会長	大月 弘之
下市毛地区	運営委員長	大波 誠一
13区社会福祉協議会 「さかえ会」	運営委員長	古木 滋
高田支部	運営委員長	塚本 正三
稲田支部 「みかげ会」	支部長	宮崎 守
池野辺支部	支部長	川松 喜一
福原支部	支部長	深谷 敏知
安心ネットワーク柏	運営委員長	津下 孝夫

【友部地区】

(敬称略)

支部名	役職	氏名
宍戸	支部長	雨谷 高市
東	支部長	鈴木 義雄
中央	支部長	栗股 克巳
大旭	支部長	平林 英男
北川根	支部長	枝川 良雄
大原	支部長	東 啓治郎

【岩間地区】

地区名	役職	氏名
上押辺	運営委員長	柴沼 恵一
吉岡2	運営委員長	白石 清和
下安居	運営委員長	笹嶋 文夫
土師	運営委員長	打越 一夫
南部	運営委員長	美留町 勉
安居東部	運営委員長	岡野 晃久
新渡戸	運営委員長	大関 清孝
参り坂	運営委員長	藤田 繁好
岩間西部	運営委員長	生 駒 敏文



広報委員がんばっています

4月からの新たな広報委員10人(下記)が決まりました。
事務局からは、柿長志生里さん(本所)、宮本ちひろさん(本所)、釣勝彦さん(笠間支所)、園部貴代美さん(岩間支所)が加わり、14人で会議を行います。
「社協だより」は年3回発行し毎回5回程度の編集委員会をして、打ち合わせ、取材、原稿作り、印刷所へ入稿・校正と行い発行になります。皆様に分り易く、愛される広報誌を目指して頑張りたいと思います。(関)



笠間市社会福祉協議会広報委員

任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日

氏名	地区	氏名	地区
入江 勇太	笠間	◎ 藤森 博夫	友部
○ 飯野 千賀子	笠間	高野 康司	友部
○ 関 令子	友部	埴 敦子	友部
新任 藤枝 和也	友部	石郷岡 誠	岩間
寺門 常康	友部	畠山 好文	岩間

◎は委員長 ○は副委員長

- ◆日程 10月21日(月) 11月18日(月) 12月16日(月)
1月20日(月) 2月17日(月) 3月17日(月)
- ◆時間 13時30分～15時30分
- ◆場所 地域福祉センターともべ
- ◆申込 予約制・無料
- ◆問合先 グッジョブセンターみと
TEL 029-291-8990 FAX 029-291-4320
Eメール good.job@npokommons.org

「グッジョブセンターみと」の出張相談を開催
「グッジョブセンターみと」は、仕事のプランクや経験不足等による不安から、すぐに働くことが困難と思っている方に、相談や就労体験を通して働くことに近づけるお手伝いをしていきます。



このマークのついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。



善意の寄附を「ありがとう!!!」

(善意銀行預託)



令和6年3月1日～令和6年6月30日まで (順不同・敬称略)

物 品

エコキャップ・使用済み切手・食品・日用品など

畔津正子
 稲見とし
 落合優美
 田口サカエ
 富田桂子
 中山圭子
 額田義文
 羽持正夫
 菱沼十三男
 不動院
 JA常陸笠間地区女性部
 旭化成メタルズ(株)
 (有)伊藤石材工業
 岡本興業(株)
 (有)笠間給食センター従業員一同
 キヤノンモールド(株)
 紺屋精肉店
 小松崎建設(株)
 (有)清水工務店
 (有)菅谷葬儀社
 第一生命保険(株)
 泰榮電器(株)
 友部自動車学校
 土浦市の蓮根農家一同

明治安田生命笠間営業所
 森田屋入江勇太
 岩間第一小学校
 友部小学校
 稲田小児童クラブ
 岩間第一小児童クラブ
 大原小児童クラブ
 (ポプラクラブの会)
 友部小児童クラブ
 みなみ学園児童クラブ
 岩間保育園
 大沢保育園
 ひまわり保育園
 みか保育園
 すみれこども園
 大成学園ともべ保育園
 大成学園いなだこども園
 大成学園かさまこども園
 めぐみこども園
 こじか幼稚園
 さくら幼稚園
 ともべ幼稚園
 旭台睦会
 いきいきステップ下市毛
 ガールスカウト茨城県第30団
 更生保護女性会岩間支部
 秀芳会笠間支部

土師地区社会福祉協議会
 日吉町区
 オリーブ友部館
 グループホームあさがお
 ケアハウス悠
 県立中央病院
 (施設課・消毒室・リネン室)
 岩間郵便局
 匿名(2件)

金 銭

ボランティア連絡協議会 友部支部	20,000円
ごみを考える会	3,000円
ボランティアサークル ナマステの会	30,000円
(有)飯田自動車	7,081円
一六会(旧岩間第一中 卒業生16回卒業)	33,961円
旧岩間第一中学校 昭和37年度卒業生	135,951円
旧笠間市体育協会山岳部 ピオレの仲間	24,934円
ふれあいクラブ	1,912円
匿名(4件)	239,300円

あなたにもできる 身近なボランティア

エコキャップ運動をご存じですか？

エコキャップ運動

～令和5年度実績～

3,073.00kg
1,536,500個

ワクチン 1,536.5人分

CO₂削減 9,679.95kg

エコキャップ回収



再資源化業者へ売却
 ※収益を寄付

途上国にワクチンが
 届きます



認定NPO法人
 「世界の子どもにワクチンを」日本委員会へ

日常生活の中で頻りに利用されているエコキャップ(ペットボトルキャップ)を集めることで、世界の子どもたちにワクチンを届けることができます。**エコキャップ2kgで1人分のワクチンになります。**またエコキャップをリサイクルすることでCO₂の発生を抑制することができます。

インフォメーション *information*

指定特定相談支援事業所が 開設されました

地域福祉センターともべ

令和6年7月1日より「笠間市社会福祉協議会 指定特定相談支援事業所」が開設されました。

障がい者の利用計画を作成する事業所で、希望する障害者福祉サービス等の最適な組み合わせや解決すべき課題を検討し、総合的な支援計画（トータルプラン）を作成します。

障がいのある人が地域社会で暮らしていく中での困りごとや悩みの相談に応じ、自立した暮らしに必要な福祉や支援（社会的リソース）を受けられるようにサポートする役割を果たします。

初めて利用するには市町村窓口への申請が必要です（支給決定されている方はそれに限りません）。

〈事業所営業日及び営業時間〉

● 営業日

月～金曜日

（祝祭日、年末年始を除く）

● 営業時間

午前8時30分～

午後5時15分

私たちが
担当します！



お詫びと訂正

令和6年4月18日発行の『社協だより』No.53で、P6「柿橋団地サロン悠遊」、P7「上郷をうるおす水のみちとつたえばなし」に誤りがありました。お詫びを申し上げ訂正いたします。

● 柿橋団地 サロン悠遊

【誤】 会費は毎回200円でお茶と少しのお菓子を用意しております。

【正】 令和6年4月より、会費は集めず、お茶等は各自で持参しています。

● 上郷をうるおす水のみちとつたえばなし

【誤】 節分祭が中心となったため

【正】 節分祭が中止となったため

心配ごと相談所開設日程表

日常の困りごとなど何でもご相談ください（無料・秘密保持）

時間：13:00～16:00（受付は15:30までをお願いします）

場所	社協笠間支所 [第2・4火曜日] TEL 0296-73-0084	地域福祉センターともべ [第2・4水曜日] TEL 0296-77-0730	地域福祉センターいわま [第1・3木曜日] TEL 0299-45-7889
9月	10日・24日	11日・25日	5日・19日
10月	8日・22日	9日・23日	3日・17日
11月	12日・26日	13日・27日	7日・21日
12月	10日・24日	11日・25日	5日・19日

※その他、法律相談もあります。事前に心配ごと相談へご相談ください。

編集後記

「熱中症」の報道が多い昨今、熱中症を起こす要因は
①気温が高い ②湿度が高い ③風が弱いとされています。
暑さから命を守るための予防としては
①涼しい服装 ②日傘、帽子
③日陰を利用（室内でも湿度に注意）
④水分・塩分の補給、とされ特に小さい子どもと高齢者は注意が必要と言われています。
そんななかユニークな対策をしているものを紹介すると ①小学校でランドセルの背あて部分に差し込む保冷剤（B5版ほど）を学校が支給 ②工場で大胆なサマータイムの導入（午前6時～午後3時）これは別な利点として、若いおとうさんが保育所等のお迎えができて子どもにも喜ばれたそうです。③会社の福利厚生で電気代を支給（6月～9月まで月3,000円）。私達もこの暑い夏をみんなで工夫し、声をかけ合い乗り切りましょう。（石郷岡）



SNSのご紹介



(旧ツイッター)

